



2025年3月期 第1四半期決算

伯東株式会社
2024年07月31日

連結損益計算書の概要

中国の景気低迷や民生・産業機器分野の需要回復の遅れなどにより、前年同期比で減収・減益(営業利益)となる。

(単位:百万円)	23/6期 累計	24/6期 累計	増減(△印減)	
			差異	比率
売上高	44,784	42,380	△ 2,404	△5.4%
売上総利益	6,517	6,304	△ 213	△3.3%
営業利益	1,996	1,734	△ 262	△13.1%
経常利益	1,728	2,257	529	30.6%
四半期純利益	6	1,543	1,537	—
(包括利益)	1,856	2,960	1,104	59.4%
1株当たり純利益	0.36円	82.08円	81.72	—

《当期業績の概要》

◇売上高：顧客の在庫調整の継続により減収

◇売上総利益及び営業利益：売上減少に伴う利益減少

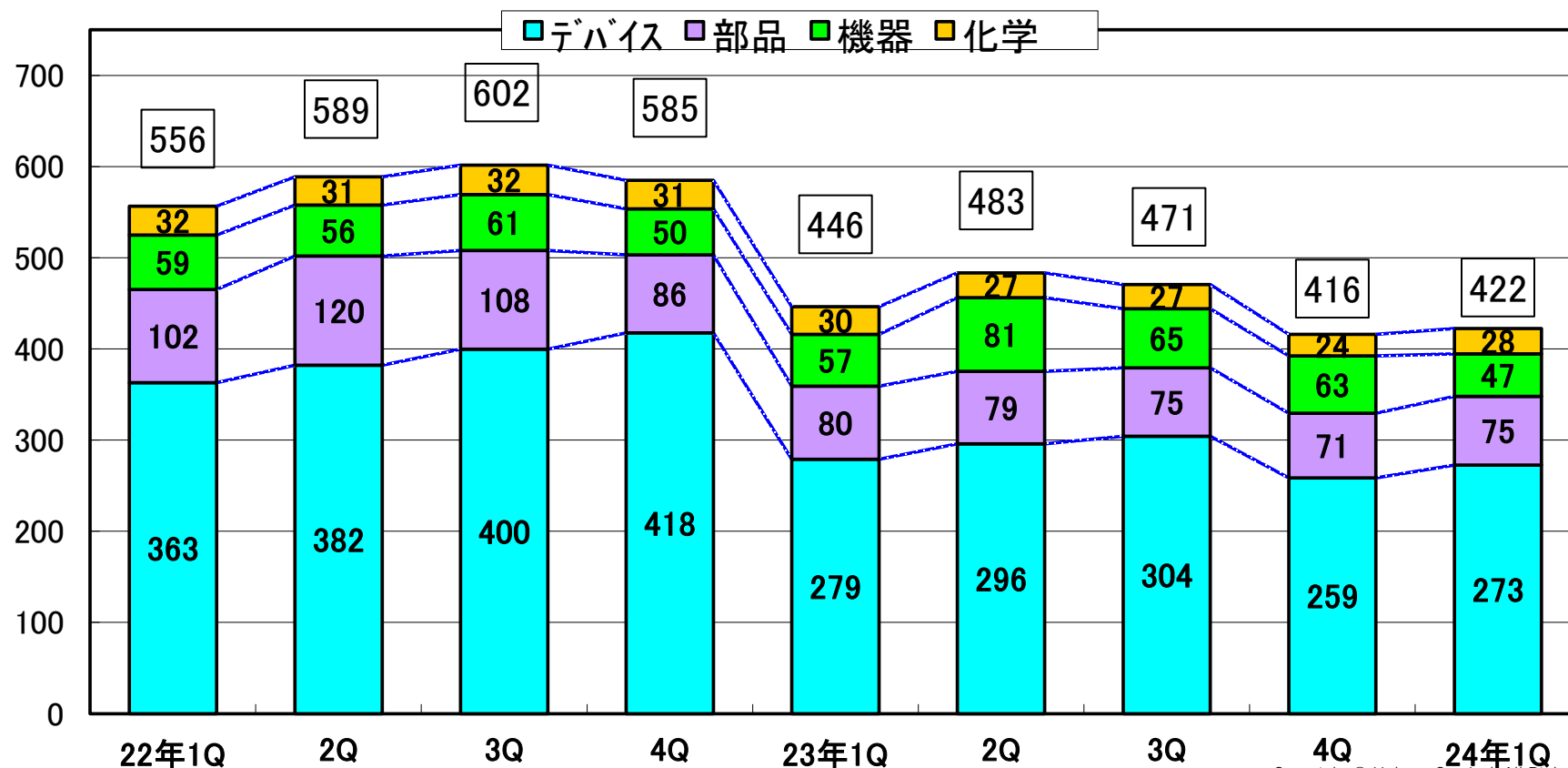
◇経常利益：円安の進行により為替差益を計上

◇純利益：前1Qは特別損失を計上

分野別連結売上高の四半期推移

- ◆ デバイス：民生・産業機器向けは在庫調整継続も車載用途ICは堅調
- ◆ 部品：東南アジア・インド向け車載用LCDモジュールが堅調
- ◆ 機器：真空機器は堅調も半導体関連及びPCB関連機器は納入スケジュールが延伸
- ◆ 化学：石油・石化向け工業薬品は堅調も化粧品原料は需要低迷が続く

(単位:億円)



セグメント情報の概要

電子部品事業は為替影響(円安)による利益の押し上げにより増益も、各セグメントにおいて対前年同期比で減収

(単位:百万円)		23/6期	24/6期	増減
電子部品	売上高	35,908	34,797	△ 1,111
	セグメント利益	1,478	1,586	108
電子・電気機器	売上高	5,697	4,670	△ 1,027
	セグメント利益	407	127	△ 280
工業薬品	売上高	3,040	2,769	△ 271
	セグメント利益	184	45	△ 139
その他	売上高	313	247	△ 66
	セグメント利益	77	70	△ 7
合計	売上高	44,959	42,484	△ 2,475
	セグメント利益	2,148	1,830	△ 318

《セグメント情報の概要》

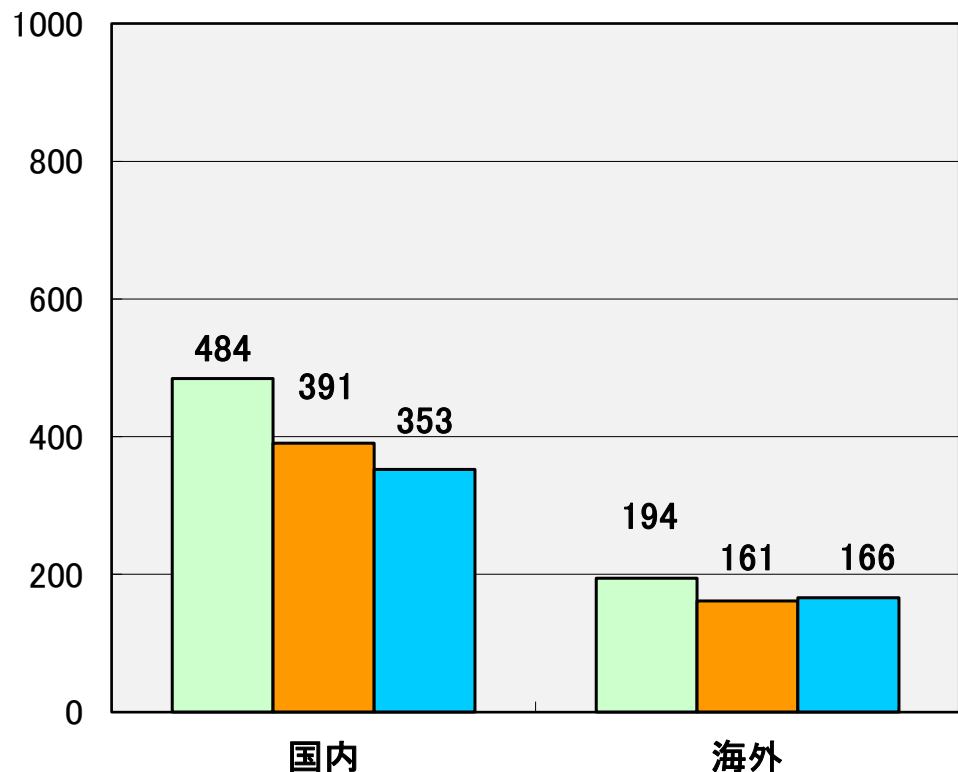
◆電子部品：民生・産業機器向け等が在庫調整により減収も、為替影響により増益

◆電子・電気機器：半導体関連及びPCB関連機器の納入スケジュール延伸により減収・減益

◆工業薬品：化粧品原料の販売減少により、減収・減益

※1. 売上高はセグメント間内部取引消去前（同一セグメント内取引は相殺済）の金額

(単位:億円) 売上高(単純合算)



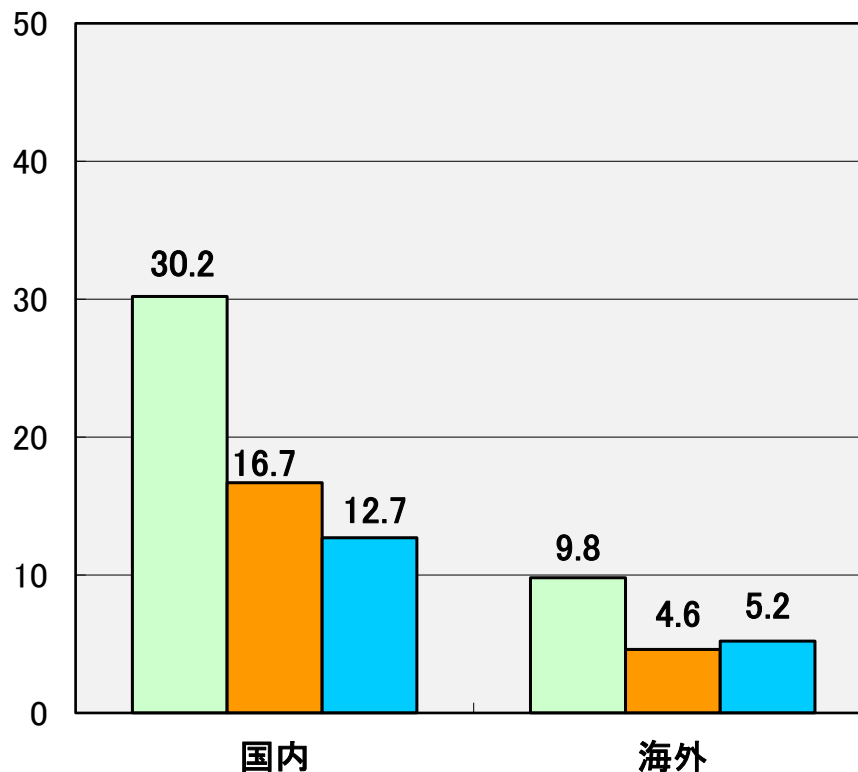
国内(伯東+連結子会社2社)

伯東、モルテック、HAL

海外(連結子会社9社):

伯東香港、上海、台湾、シンガポール、タイランド、他4社

(単位:億円) 営業利益



□ 23/3期1Q実績

■ 24/3期1Q実績

■ 25/3期1Q実績

連結貸借対照表

売上債権と棚卸資産の増加により総資産が増加

運転資本の増加に伴う有利子負債の増加により総負債が増加

(単位:百万円)	24/3期	24/6期	増減 (△印減)
総資産	137,759	141,269	3,510
内: 現預金	15,568	13,582	△ 1,986
内: 売上債権	44,378	45,192	814
内: 棚卸資産	56,148	60,155	4,007
内: 投資有価証券	8,670	9,277	607
総負債	71,825	74,981	3,156
内: 仕入債務	24,268	24,235	△ 33
内: 有利子負債	36,484	38,343	1,859
純資産	65,933	66,287	354
自己資本比率	47.9%	46.9%	—

《主な増減理由》

- ◆ 現預金：連結CF参照
- ◆ 売上債権：前期4Q比で売上増加と為替影響により増加
- ◆ 棚卸資産：IC在庫及び顧客検収待ち装置在庫の増加
- ◆ 投資有価証券：保有株式の株価上昇により増加
- ◆ 有利子負債：運転資本の増加に伴う借入金の増加
- ◆ 純資産：利益剰余金の減少と為替換算調整勘定の増加

連結キャッシュ・フロー

棚卸資産の増加等による営業CFの減少に加えて、長期借入金の返済や配当金の支払等により、現金・現金同等物の期末残高は減少

(単位:百万円)	23/6期	24/6期	増減 (△印減)
営業キャッシュ・フロー	12,054	△ 1,207	△ 13,261
投資キャッシュ・フロー	△ 204	△ 448	△ 244
財務キャッシュ・フロー	△ 9,914	△ 826	9,088
換算差額	413	497	84
現金・現金同等物の増減額	2,349	△ 1,986	△ 4,335

現金・現金同等物の期末残高	19,100	13,582	△ 5,518
---------------	--------	--------	---------

《今期の主な内訳》

- ◆営業CF：税前利益+22億円、棚卸資産の増加△34億円
- ◆投資CF：固定資産の取得による支出△3.7億円
- ◆財務CF：短期借入による収入(純額)+38億円、長期借入金の返済△19億円、配当金の支払△26億円

2025年3月期 連結業績予想

2024年4月30日公表の第2四半期及び通期業績予想からの修正：無

(単位:百万円)	24/3期 通期	25/3期			増減	
		上期	下期	通期		
売上高	182,046	89,000	101,000	190,000	7,953	4.4%
売上総利益	26,833	12,600	14,400	27,000	166	0.6%
営業利益	7,636	3,000	4,500	7,500	△136	△1.8%
経常利益	6,912	2,700	4,200	6,900	△12	△0.2%
当期純利益	5,175	1,900	3,000	4,900	△275	△5.3%
EPS	276.20			260.61	△15.59円	—
ROE	8.0%			7.4%	△0.6%	—

- ◆ 地政学リスクの高まり、中国市場低迷の長期化及び顧客の在庫調整の遅れ等により、半導体を始めとするエレクトロニクス関連の市況回復は25/3期下期を見込む

2024年3月期期末配当 及び2025年3月期配当予想

2024年4月30日公表の配当予想からの修正：無

基準日	1株当たり配当金						配当金 総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第2 四半期末		期末		年間				
	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%
2023年3月期	120	00	160	00	280	00	5,292	59.5	8.5
2024年3月期	140	00	140	00	280	00	5,259	101.4	8.1
2025年3月期(予想)	130	00	130	00	260	00	—	99.8	—

◆ 株主還元方針：現中期経営計画期間中(2022年3月期～2025年3月期)は、配当と自己株式の取得により、総還元性向100%を目標とする株主還元を実施

本資料にて記載されているデータ及び将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により変化する可能性があります。従いまして、本資料は記載された目標・予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。

< IRに関するお問合せ先 >

経営企画部 tel.03-3225-8931